



6月になりました。雨の日が続く時期、嫌だなあと思う人も多いのではないのでしょうか？でも、植物にとっては恵みの雨。少し見方を変えて、雨に濡れた美しいあじさいに優しい雨音、そして雨上がりのにおいなど素敵な場面を感じながら元気に過ごして夏を待ちたいと思います。

梅雨の時期は急に気温が上がって汗をかいたり、かと思えば夕方ごろには寒くなったりと気温の変化が激しく体調を崩しやすいので、衣服で調節したり、汗をかいたらそのままにせず、着替えをして快適に過ごしましょう！



登園届・意見書が変わります

現在使用中の「登園届」「意見書」が新しい様式に変わります。
6月より運用していきますので、各ご家庭に1部ずつお配りしています。今後も必要な際にはコピーしてお使いいただくか、園のホームページよりダウンロードしてご使用ください。
園にも用紙がありますので必要な時は担任までお知らせください。
ご協力よろしくお願ひいたします。



今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により歯科検診が延期となりましたが、毎年この時期には歯科検診の結果をお知らせしています。歯と口の健康週間をきっかけに日頃の歯みがきの方法を見直してみると良いと思います。注意して磨きたい場所は「奥歯のみぞ」「歯と歯の間」「歯と歯ぐきの境目」です。ほかにもひっこんでいる歯、飛び出している歯、などそれぞれの歯並びに合わせた歯みがきが大切！歯みがきを丁寧に行いましょう。まだ小さな子どもには「仕上げ磨き」をお願いします。

感染症に関する保護者チェックシート

子どもさんが感染症にかかったときは、保育施設において他の子どもさんにうつすことのないよう医師から指示された出席停止期間や登園再開にあたっての基準を必ず守ってください。また、病気から回復しての子どもにとって、保育施設での1日の活動は心身に大きな負担となります。登園を再開するときは、チェック項目を参考にしてください。
出席停止期間を経過した、又は、服薬などの必要な治療が終了した。
熱が下がり、機嫌よく、普段通りの食事と生活ができる。
水泡が出る感染症の場合は、口腔内の水泡、潰瘍も生活に影響なく、普段の食事をとることができる。
嘔吐・下痢を伴う感染症の場合、症状が改善し、普段の食事がとれる。下痢は水下痢ではない。
登園にあたり、医師の診断が必要な感染症の場合、医師の診断を受けた。

子どもの体調を十分観察し、集団生活が可能かどうか「子どもの立場から」判断していただきますようお願いいたします。
(大分市保健・医療にかかる幼児教育・保険関係者連絡協議会より抜粋)